



**号外**  
2010年9月22日  
愛知11区(豊田市・三好町)版  
民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話03-3595-9988(代表)  
press@djp.or.jp  
http://www.djp.or.jp

お問合せ:購読申込みなどは民主党プレス民主編集部  
または  
**民主党愛知県第11区総支部**  
**(総支部長 ふるもと伸一郎)**  
住所:〒471-0029 豊田市桜町2-15-1  
電話:0565-31-2480  
URL: http://www.s-furumoto.net

# 9月17日 菅改造内閣が発足



**<発足翌日の菅総理の記者会見要旨>**  
「政権交代から1年経った今日、改めて改造内閣がスタート。この1年間は試行錯誤の内閣であったが、これからはその試行錯誤を踏まえ、具体的に実行していく**「有言実行内閣」**と呼んで頂けるような内閣を目指していく」と改造内閣の方向性を披露。  
  
その具体的な施策として、第一に経済対策を取り上げ、「景気・雇用・成長など一歩たりとも気を緩めることはできない」と現下の厳しい経済情勢を踏まえ、**円高における為替介入なども含めた金融・財政政策をしっかりと打ち出していく**と宣言。

第二に日本の国際社会における活動について言及し、「これからは一歩踏み込んでどういう形で日本が国際社会の中で役割を果たしていこうとしているのか、相互の国の関係をどのような形で深めようとしているのかということについて**しっかりと国際的な場で発言、行動**していきたい」と表明。



第三に地域主権を挙げ、「今の霞が関が中心となった**縦割りの中央集権の国の形を根本から変えていく**ことをこの政権で取り組んでいきたい」と力強く語った。

## 財務省6年半ぶり為替介入



介入時財務政務官の  
ふるもと伸一郎さん

急激な為替の変動は経済に悪影響を及ぼします。政府は、急激な円高が進んでいることに対応し、9月15日に「為替介入」を実施しました。介入直後には、1ドル82円から85円へ急落し、現在は85円台で一時安定(9月22日時点)

輸出関連の空洞化への一定の歯止めとなるも、依然円高傾向は継続中。  
確実な景気回復に向けた経済対策が不可欠！  
**新しい菅内閣への期待大**

# 厳しい“円高”と“雇用”の緊急対応へ

## 早期に手を打たなければ二番底の恐れ

1ドル82円台に上昇  
(9月15日時点)

大卒求人倍率が1.28倍に低下  
(前年 3.4倍)

輸出関連の空洞化

### 対策は3本柱

#### 金融緩和



市場に円を多く流通(円安へ)  
企業の資金繰りを支援  
金融緩和はデフレ対策の本命

#### 追加経済対策

(予備費：9000億円の活用)

若年・新卒雇用対策(雇用促進のための補助金)  
恒久的な購買力維持のためには雇用対策が一番  
中小企業対策  
(設備投資を促進するための補助金や減税)  
経済対策の延長  
(各種補助金の拡充・延長)

重点配分

#### 為替介入

「為替の急激な変動は経済に悪影響」  
<G7声明>

介入は独立国家としての権利であり常に準備  
9月15日には6年振りに為替介入を実施

### 政権期間中の課題として 「消費税議論」あり

菅総理は消費税の増税を明言  
“自民党の10%を参考に超党派で議論  
してはどうか”

総理は明言した以上  
その発言は重い！

しかし、政権担当期間の  
3年間で言う大仕事！

そのためのステップ(案)

まず、行政改革の断行  
ムダを徹底的に削減すること！

年金・医療・介護が制度疲労  
少子高齢社会に対応する制度に創り変えるべき！

そのための社会保障を充実する費用はいくらか？  
必要額を提示！

誰がいくら負担し、何に使うかを示す！  
「総選挙」で問う！